

様式例 6

白井市立白井中学校 学校運営協議会会議録

会議の名称	第 1 回 白井市立白井中学校学校運営協議会		
開催日	令和 7 年 5 月 8 日（木）		
開催時間	午前 10 時 20 分 から 午後 12 時 10 分		
開催場所	白井中学校 会議室		
出席者	鈴木、岡田、高城、永井、石戸、山口、富澤、河内、菊池、 山崎、岡村		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0
会議の内容			
【議題】 1 学校運営協議会について（校長より） ※資料のとおり 2 学校経営説明（校長より） ※資料のとおり 3 学校の実態（校長より） ※資料のとおり 4 令和 7 年度「白井中学校運営協議会のテーマについて」 ※意見は【主な意見・決定事項など】に記載 5 その他 （1）学校行事について ※資料のとおり （2）質疑応答 ※【主な意見・決定事項など】に記載			

【主な意見・決定事項など】

4について

- ・「そろばん博物館」の活用。そろばんを使って学習してはどうか。(岡田)
- ・地域が一つになった場所、学校なので、それを生かしていければよいのではないか。(高城)
- ・中学生のうちから多くの人と関わりを持てるような学習ができるとよいのではないか。(永井)
- ・地域の活性化、地域への貢献に尽力したい。イベントなどで白井中学校の生徒が作成したものを展示するなど様々な活動ができるのではないか。(石戸)
- ・学校で学んだことが社会でどう生かせるか、もっと具体的に知ることができる学びの環境づくりができればよい。不登校の生徒も含め支援し、学べる環境があるとよい。(山口)
- ・学習について、家庭環境で差が付いていく。白井中学校での様々な学びや特長をもっと発信し、保護者の関心を惹きつけていくことが大事ではないか。(富澤)
- ・生徒も保護者も挨拶をしない。登校時にすれ違っても挨拶をしない。挨拶をするように指導しているのかな、と思ってしまう。また、地域や施設のイベントに中学生がボランティアで参加して盛り上げてほしい。(河内)
- ・家庭環境と学力に関係性があるが、それだけ要因とせず、学校で生徒一人ひとりに力をつけていきたい。多くの生徒が経験する受験に対応する力をつけるために、学力の基礎になる国語力をまず伸ばす取り組みを行っている。(山崎)
- ・子供の様子を見ていると家庭や地域の愛情をたくさん受けて育ってきたことがわかる。優しいことばをかけられる生徒なので、地域の方にも挨拶がしっかりできるようになってほしい。地域の方のご協力を得て、子供たちを育てていきたい。(岡村)
- ・たくさんのことができればすばらしい。一気にやるのではなく、優先順位を決めて、3年間で活動を進めていくのはどうか。じっくり取り組んでいくのがよいのではないか。(鈴木)

・様々な視点でご意見をいただき、大変勉強になった。ここでいただいた貴重なご意見で、すぐに実行できるものもある。皆様にご協力いただき、よりよいものにしていきたい。また今後の学校経営に生かしていきたい。（菊池）

5 について

・ICT 機器の活用進んでいる。生徒も職員も慣れていて素晴らしい。（山口）

・生徒の欠席の状況はどうか。また、生徒の夢について HP で発信してはいい
がか。（岡田）

・コミュニティーセンターで学習室を毎週金曜日 19 時まで小中学生に開放
していたが利用者がなく開放をやめた。しかし、利用したいという要望があれば、
また再開を検討することもできる。（河内）

・コミュニティーセンターの学習室があれば、不登校生徒も活用できるのでは
ないか。（岡田）

・そろばん博物館を校外学習やプライベートでもっと利用してほしい。無料で
利用できるようにしたい。（石戸）

・コミュニティーセンターをもっと身近に感じてほしい。困った時に駆け込ん
でもらってもよい。（河内）

【配付資料】

- ・コミュニティ・スクールガイドライン（白井市教育委員会）
- ・学校経営説明 パワーポイント資料
- ・学校要覧
- ・令和 7 年度白井中学校年間行事予定

次回開催予定

令和 7 年 11 月 14 日（金） 午前 10 時 20 分